

Digital Photo Professional + Canonプラグインソフト(Print Studio Pro)でプリント

2021年4月27日更新

使用OS	プリンタ	表示ソフトウェア
Windows 10	Canon PIXUS PRO-10S	Canon Digital Photo Professional プラグインソフトウェア「Canon Print Studio Pro」でプリント

<準備>

あらかじめ、CanonホームページからCanon Print Studio Proをダウンロードしてインストールする必要があります。

<https://cweb.canon.jp/drv-upd/bj4b/win-pro-ppsp.html>

<操作手順のポイント>

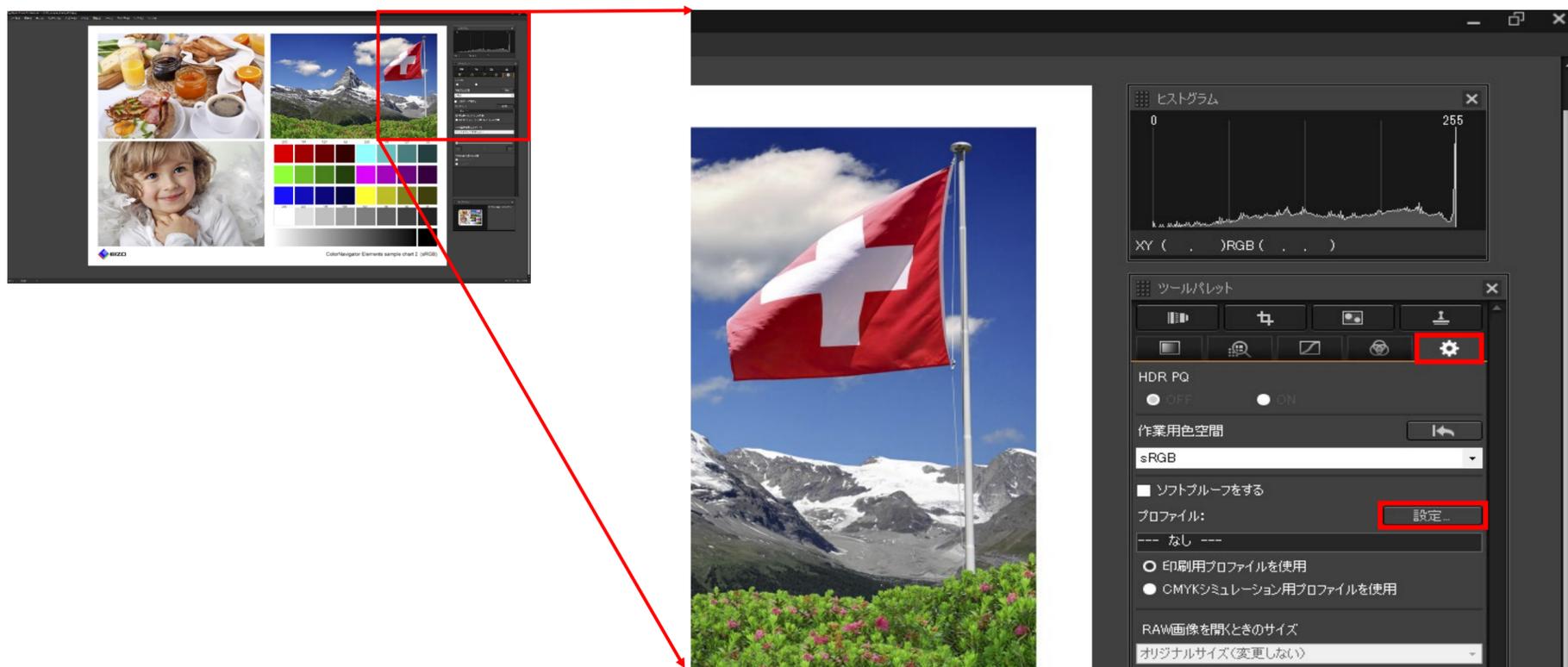
- ① 写真をプリントする前に、「■Canon Digital Photo Professional上でプリントの色合いを確認する(ソフトプルーフをする)」を実施してプリントの色合いを確認します。
- ② モニター上の写真プリントの色合いを見ながら現像・レタッチをした後、「■プリント設定を行いプリントする」を実施してプリントしてください。

※使用する写真用紙の種類を変えたときは、①②ともに設定しなおしてください。

■ Canon Digital Photo Professional上でプリントの色合いを確認する

Canon Digital Photo Professionalには、プリントする前にプリントの色合いをモニター上で確認できる機能があります。現像処理後に、正確に色の確認を行ったうえでプリントすることをお勧めしています。手順は以下の通りです。

1.Canon Digital Photo Professional左上の「**セレクト編集**」画面で画像を開き、右上にある「**ギアマーク**」を選択し、「**設定...**」をクリックしてください。



2.「環境設定」が表示されます。左にある「カラーマネジメント」を選択し、「撮影時の色空間を優先して作業用色空間とする」に「✓マーク」をつけ、印刷用プロファイルに使用する用紙の「プリンタプロファイル」、マッチング方法に「相対的な色域を維持」を設定し、「OK」をクリックしてください。



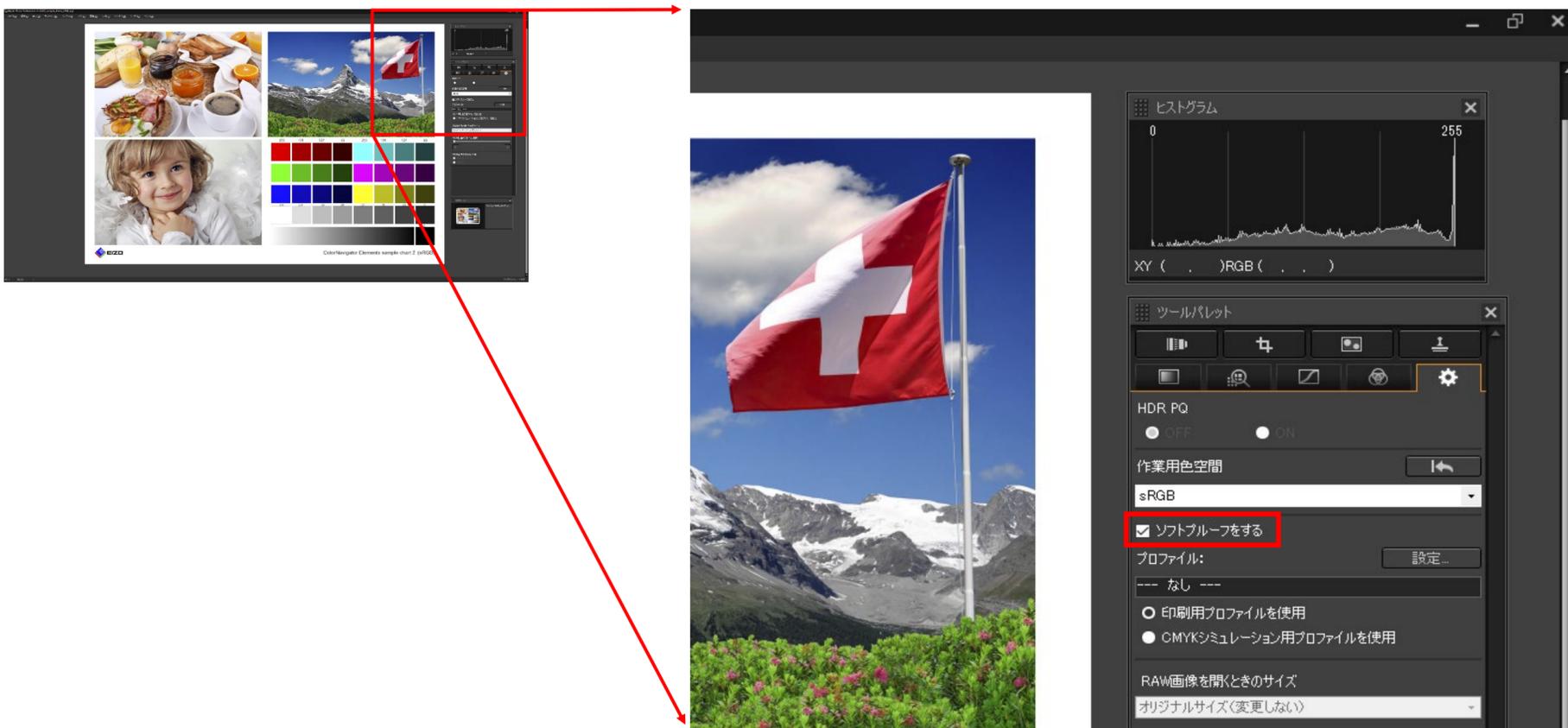
※ 印刷用プロファイル

印刷用プロファイルにプリンタプロファイルを設定すると、使用するプリンタ・用紙の発色を考慮した色を事前にCanon Digital Photo Professional上で表示できます。プリンタプロファイルとは、プリンタ機種と用紙種の組み合わせによる色特性を記述したデータです。入手方法は、プリンタ付属CD、プリンタメーカーや用紙メーカー各社のホームページからダウンロードしてお使いください。

※ マッチング方法

「相対的な色域を維持」は、プリンタの色再現域を超えた色があった場合、再現できるもっとも近い色に変換し、再現域の中におさまっている色はそのままプリントする方法で、こちらをお勧めします。一方、「知覚的」は、全体を圧縮してプリンタの色再現域におさめる方法で、階調のつながりを意識した仕上がりととなります。

3.「ギアマーク」にある「ソフトプルーフをする」に「✓マーク」をつけてください。

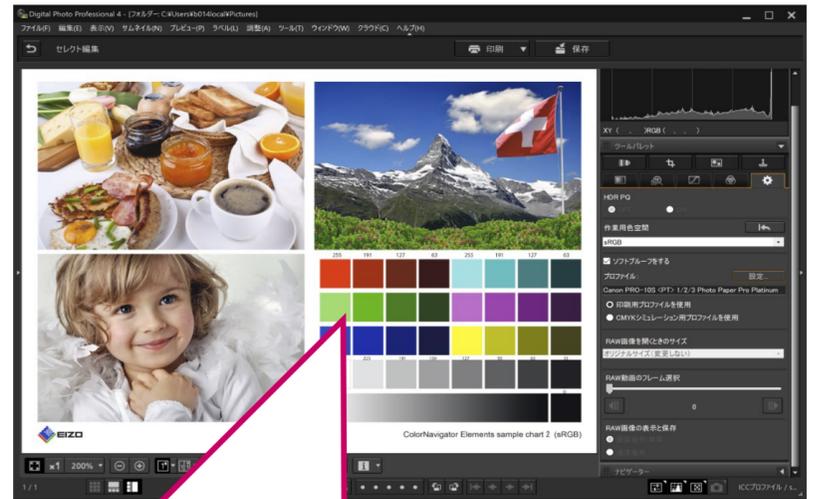


4.この状態で画像データの最終色確認を行ってください。

【ソフトプルーフ設定前】



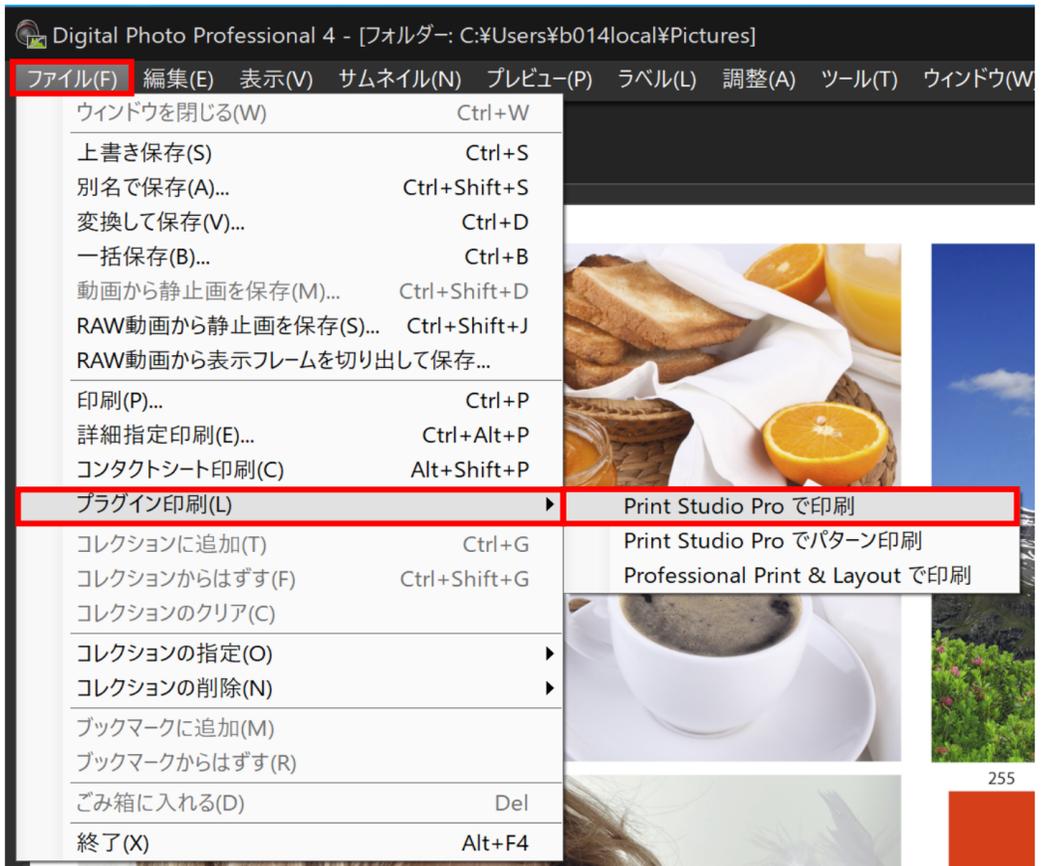
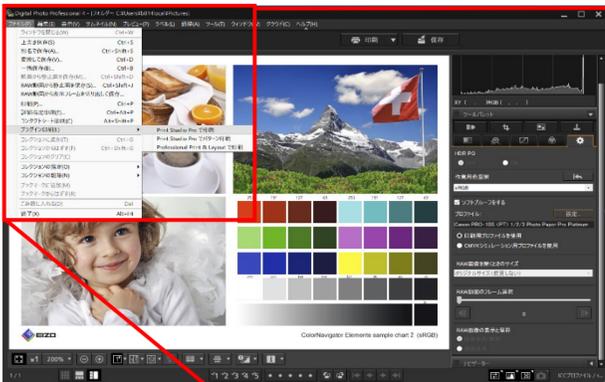
【ソフトプルーフ設定後】



お使いになるプリンタと用紙の再現色域を超えた色は変化して表示されます。

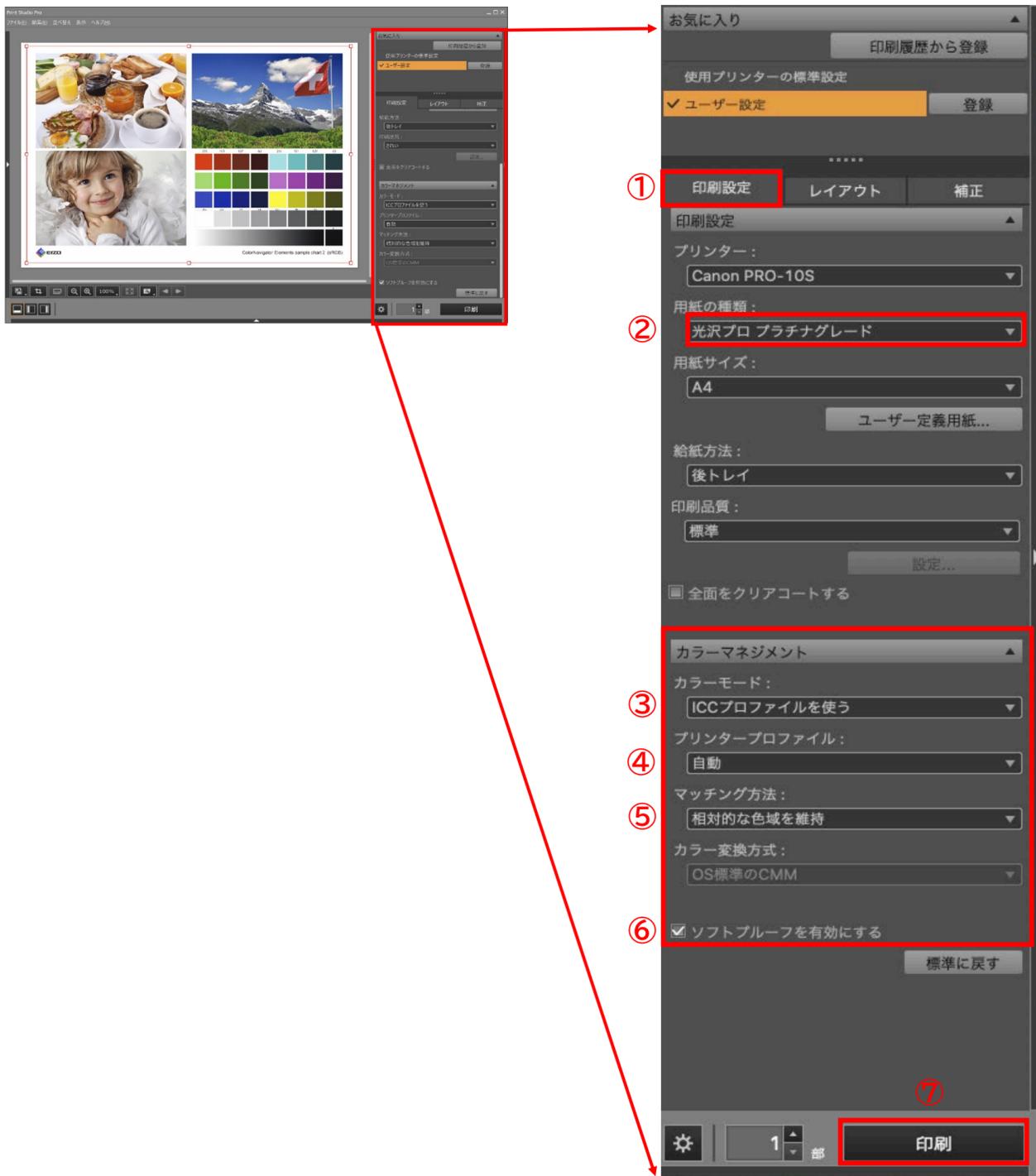
■ プリント設定を行いプリントする

1.Canon Digital Photo Professional左上の「ファイル」のプルダウンメニューから「プラグイン印刷」にマウスカーソルを持っていき、右に展開したメニューから「Print Studio Proで印刷」を選択してください。



2. Canon Print Studio Proが起動したら、右側の項目を設定してください。

まず「印刷設定」のタブの中にある「用紙の種類」を設定します。次に「カラーマネジメント」を設定します。カラーモードは「ICCプロファイルを使う」、プリンタプロファイルは「自動」、カラーマッチング方法は「相対的な色域を維持」、ソフトプルーフを有効にするは「マークをつける」が写真プリントにお勧めの設定になります。以上を設定のうえ、必要に応じて「印刷設定」「レイアウト」「印刷部数」を設定して、「印刷」をクリックして印刷を開始してください。



3. 設定した内容の確認メッセージが表示されるので確認した上で「OK」をクリックしてください。



4.モニター表示との比較、プリントの出来上がりを正しく確認するには、色温度が5000K、平均演色評価数(Ra)が90以上の照明をご使用ください。

